那須塩原市子ども・子育て会議第６回会議における議題等について

〇議題

（１）子ども・子育て未来プラン（仮称）の内容確認について

※詳細は資料１を参照

◆委員からの質問・意見（【・】委員の質問意見、【→】事務局回答）

・資料１の３５ページの利用者支援事業の、具体案を示してほしい。

→現在、検討中であるが、黒磯地区に１人、西那須野地区に１人を配置する予定である。配置する職員は、子どもや医療などについてある程度の知識を有していて行政経験が長い方を想定している。

・資料１の３５ページの放課後児童クラブについて、国では学校の余裕教室を活用することを推進しているが、市ではどのような計画を考えているのか。

→市では、平成２７年度から平成３１年度までの５か年の放課後児童クラブの整備計画を今年度中に策定予定である。現在のところ、学校に余裕教室がないため、新設又は増設することで考えている。

・平成２７年度から放課後児童クラブの対象年齢が小学校３年生までから小学校６年生までに拡大することになるが、利用者は約１．５倍と見込んでよいのか。

→おおむねその見込みでよい。資料１の７５ページの放課後児童健全育成事業において、平成２７年度の量の見込みとして、低学年９４４人、高学年５１３人となっており、高学年の人数が増える見込みということである。

・先行で実施した保護者アンケートの中で、近隣の小規模の公園や公園の遊具について老朽化が進んでいて危険という意見があった。これについては、改善されているのか。また、公園の遊具については、遊具の専門業者の点検を受けているのか。

→公園の管理については、那須塩原市シルバー人材センターに委託をして、大規模な公園（烏が森公園や黒磯公園）は毎日、小規模な公園についてはおおよそ週２回ほど点検に巡回している。遊具の専門業者の点検を受けているかどうかについては、確認して次回の会議で報告したい。

・新規事業として、子育て応援券事業というのが入っている。対象は０歳から２歳までということで、この事業が入ったことはこの会議の意見が反映されたということでありがたく思っている。

・ファミリーサポートセンター事業で多いニーズの一つに子どもの送迎があり、小学校の低所得者も利用しているので、これに対する支援も今後考えていただければありがたい。また、産後の家事援助なども常にニーズとしてあるのでその支援についても検討いただきたい。

・資料１の３９ページに保育士就職支援講座という事業があり、潜在保育士の掘り

起こしを行う事業となっているが、那須塩原市では保育士の確保に苦労していないのか。

→非常に厳しい状況である。

・市では、保育資格を持たない保育ママを活用することは考えていないのか。

→事業によっては、保育資格を持たない職員に市が実施する研修を受けてもらい保育従事者として働いてもらうことも考えている。

（２）計画策定に係るパブリックコメント実施及び今後のスケジュールについて

◆議題の概要

○パブリックコメントの概要

実施期間　　：１２月１０日（水）～1月９日（金）

意見提出期限：１月９日（金）必着

実施方法　　：①子ども課窓口での閲覧

②ホームページに掲載、メールで意見提出

市民への周知：１２月５日号　広報なすしおばら

○計画策定に係る今後のスケジュール

平成２７年１月　パブコメ集計

調整会議、庁議報告

２月　議員全員協議会報告

３月　議会上程

◆委員からの意見

・パブリックコメントについて、市民が分かりやすいような周知方法を検討してほしい。

〇その他

◇子どもの権利行動計画について

・平成２６年４月１日から子どもの権利条例が施行され、その中で行動計画を策定することとなっているため、会議において、素案を提示した。